


地球上の諸々の文化には、それぞれ社会的行動の判断や規範となる特有の精神的基盤があります。「祈りの考古学」でわが国の過去の文化の独特な精神世界を感じてください。

私たちに馴染みの「大阪市営交通 114 年の軌跡」は社会の移り変わり、都市交通の役割という視点でお楽しみいただけるでしょう。いずれも館所蔵の選りすぐった資料を企画展で披露いたします。 顧問 松田真一 

## 2019 年度 展覧会

### 第 84 回企画展

## 祈りの考古学

—土偶・銅鐸・古墳時代のまつり—

7月3日(水)～9月9日(月)

### 第 85 回企画展

## 大阪メトロ開業1年 大阪市営交通 114 年の軌跡

10月9日(水)～12月2日(月)

## トーク・サンコーカン（公開講演会） / 記念講演会

◆ 時間：午後 1 時 30 分～ ◆ 会場：研修室 ◆ 定員：100 名（当日先着順） ◆ 入館券必要

開催日	タイトル	講師
4月27日(土)	天理の大型石室古墳	学芸員 藤原 郁代
5月25日(土)	菖蒲の季節に勝負をさぐる	学芸員 幡鎌 真理
6月22日(土)	中国古代の青銅祭器 一般周青銅器の魅力	学芸員 青木 智史
7月6日(土)	銅鐸と土器の絵画に見る弥生時代のまつり	天理大学文学部教授 桑原 久男 氏
7月20日(土)	祈りの考古学 —古代の玉作りと滑石製模造品のまつり—	学芸員 日野 宏
9月7日(土)	縄文社会の秩序と体系	特別顧問 松田 真一
9月28日(土)	貝貨と石貨 —アジア・オセアニア地域の物品貨幣—	学芸員 早坂 文吉
10月19日(土)	資料でたどる大阪市営交通114年のあゆみ	学芸員 乾 誠二
11月2日(土)	大阪市交通局40年の思い出を語る	元大阪市営地下鉄難波駅首席助役 亀井 英胤 氏
11月30日(土)	大阪市と市内交通機関市営主義 —モノロー主義の成立と終焉—	奈良大学文学部教授 三木 理史 氏
1月25日(土)	幕末明治の銅版画 —小さき風景版画を中心に—	学芸員 中谷 哲二
2月22日(土)	布留遺跡の豪族居館と大型建物をめぐって	学芸員 日野 宏
3月14日(土)	イル・ハン朝期のペルシア陶器 —マルコ・ポーロも見た!?—	学芸員 巽 善信

作品募集!

第1回 天理参考館「絵手紙」展

12月4日(水)～2020年3月30日(月)  
1階エントランスホール

作品募集要項は裏面をご覧ください。

## 第84回企画展

# 祈りの考古学 —土偶・銅鐸・古墳時代のまつり—

7月3日(水)～9月9日(月)

考古学資料からみた古代人の祈りをテーマに、縄文時代の土偶や、弥生時代の銅鐸、古墳時代の滑石製模造品、木製祭祀具、巫女形埴輪などを中心に展示します。

縄文時代では土偶のほかに、男性の象徴である石棒、石冠や、まつりの場で装着したとみられる土面や亀形土製品、弥生時代では青銅製の武器形祭器、絵画土器なども展示します。

本展から古代の人々の祈りに思いをはせていただければ幸いです。当館にて初出品の資料もありますので、ぜひご来館ください。



土偶 縄文時代晩期  
青森県三戸町梅内字沼沢 高 14.4cm

## 第85回企画展

# 大阪メトロ開業1年 大阪市営交通 114年の軌跡

10月9日(水)～12月2日(月)

平成30(2018)年、大都市の公営交通として初めて完全民営化が実現した大阪メトロ。その前身、大阪市営地下鉄は日本初の公営電気軌道として明治36(1903)年に開業した大阪市電をルーツに持ちます。

本展では、乗車券や路線案内図、鉄道部品などから114年の歩みをたどり、計画的な都市整備に大きく寄与した大阪市営交通が与えた影響と意義について見てみます。



1銭片道乗車券  
明治36年 縦 3.5cm



2階付電車絵葉書  
明治40～41年 縦 13.1cm

## 第1回 天理参考館「絵手紙」展 作品を募集します!

作品テーマ 天理参考館の展示品を「絵手紙」にしてください

用紙 はがきもしくははがきサイズの内紙 ※当館に用紙を設置。当館でのスケッチは鉛筆のみ。

内容 上記用紙に天理参考館展示品の絵を描いて、メッセージと展示品名をご記入ください。

※版画・CGなどは不可。オリジナルの未発表作品で手書きのものに限ります。

応募方法 はがきの場合…表面に住所・氏名(ふりがな)・ペンネーム・年齢・電話番号を明記の上、当館へ郵送またはご持参ください。

※郵送中の汚れ・破損について責任は負いかねます(ご心配な場合は封筒に入れて郵送してください)。

はがき以外の場合…住所・氏名(ふりがな)・ペンネーム・年齢・電話番号を明記した用紙とともに封筒に入れて当館へ郵送またはご持参ください。

応募点数 お一人2点まで 応募締切 2019年10月31日(木)当日消印有効

作品展示 応募作品を当館1階エントランスホールにて展示します。※見学は無料 展示期間 2019年12月4日(水)～2020年3月30日(月)

賞 当館の【選定者】が各賞を選定します。

◆大賞【館長】1点/レストラン「洋食 Katsui 山の辺の道」3,000円分お食事券、天理参考館常設展示図録およびペア招待券贈呈

◆海外民族賞【海外民族室】◆日本民俗賞【日本民俗室・交通文化室】◆考古美術賞【考古美術室】各2点

／パークサイドキッチン1,000円分お食事券、天理参考館常設展示図録およびペア招待券贈呈

◆ナイスDe賞【広報普及係】1点/キャラメルマーケット1,000円分クレープ&ドリンク券、天理参考館常設展示図録およびペア招待券贈呈

発表 2019年11月中旬に直接入賞者に連絡します。その他 作品は返却いたしません。応募作品の著作権は当館に帰属します。



開館時間: 午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)

入館料: 大人400円/団体(20名以上)300円

小・中学生200円(学校単位の団体無料・要事前申込)

※障がい者とその介護者各1名は無料

受付カウンターに障がい者手帳等をご提示ください

〒632-8540 奈良県天理市守日堂町250番地

TEL: 0743-63-8414 FAX: 0743-63-7721

URL: <https://www.sankokan.jp/>

天理参考館  
ウェブサイト

